

国際協力



2012 | No.33 2012.10.1 | JICA駒ヶ根

Contents

JICAボランティア秋募集 …………… 2	帰国ボランティア紹介 …………… 3
イベント・レポート …………… 2	市民参加協力調整員紹介 …………… 3
教師海外研修 …………… 3	長野県出身新ボランティア …… 4
草の根技術協力事業 …………… 3	

在ネパール国日本国大使の駒ヶ根市訪問



在ネパール国高橋邦夫大使が8月10日から11日にかけて駒ヶ根市を訪問、市内での講演の他、駒ヶ根訓練所を視察され、訓練中の隊員たちを激励していただきました。

高橋大使は、駒ヶ根市がネパールのポカラ市と友好姉妹都市であることから、駒ヶ根市民訪問団がネパールを訪問するたびに公邸に招待していただくなど、市民レベルでの国際協力に対し、深いご理解を示されていました。

今回の駒ヶ根市訪問は、今年5月の市民訪問団がネパールを訪問された際に中原正純元市長や訪問団が大使の一時帰国の折には駒ヶ根市を是非訪問してもらいたいと要望し、実現したものです。

高橋大使は、市内各所を視察され、併せて駒ヶ根訓練所も訪問していただき、訓練中の候補者157名を前に、「隊員は現地に入ると、日本の代表と見られる。そのことをしっかり認識してもらいたい。また、隊員の活動は100m競争ではない。マラソンのようにやってもらいたい。」と激励の言葉をいただきました。

さらに、夜の講演会では駒ヶ根市民で行っているポカラ市との協力について、「市民レベルの国際協力・交流と言うものは、二国間の基礎をつくる重要なものであり、現地の住民と直に顔を合わせるもので、抽象的な日本人ではなく、生身の日本人との交流となり、日本や日本人に対するイメージが作られる大切なことである」とのお話があり、市民レベルの協力の重要性を語ってくれました。

信州グローバルセミナー2012

日時／平成24年12月9日(日) 10:00-16:00

開催場所／JICA駒ヶ根

対象／高校生以上150名

プログラム

10:00▶10:35 開会式&オープニングセッション

駒ヶ根青年海外協力隊訓練所 所長 堀内好夫
テーマ「市民参加の国際協力」

10:45▶12:30 セッション1：国際協力・国際交流を知ろう

- 講座A：アフリカ開発と日本～TICADVにおいて～
- 講座B：開発教育ワークショップ入門
- 講座C：フィリピン・ミンダナオ島での平和構築活動
- 講座D：国際協力におけるソーシャルビジネスの可能性
ーグラミン銀行・NGOの取り組みを事例にー
- 講座E：コーヒー村の未来物語
～生産者の視点からフェアトレードを考える～

参加者募集!

講座F：国際協力NGOの東日本大震災支援

12:30▶13:30 昼食：選んで食べよう！世界のカレー

13:30▶15:15 セッション2：身近な国際協力・国際交流を知ろう

講座A：ベトナム グラット市における柿の生産と加工技術の普及
(飯田市)

講座B：タンザニア 孤児支援 (飯綱町)

講座C：カンボジア活動報告
～1本の繊維が日本とカンボジアを結ぶ～ (須坂市)

講座D：小学校外国語活動って何？ (長野市)

講座E：フェアトレードの実践 (伊那市)

講座F：ほんとは楽しい多文化共生
～あなたにとって今を生きる
キーワード？～ (松本市)

15:25▶16:00

クロージングセッション&閉会式



JICAボランティア秋募集中

平成24年度秋募集の説明会では、休日参加出来なかった



▲一日体験入隊の一コマ

方も参加できるように上田会場にて平日開催いたします。その他県内2カ所で開催します。参加は無料で開催中の入退室可能です。

また、南信地区では駒ヶ根訓練所で「一日体験入隊」を

行います。訓練所ならではの語学体験やJICAボランティア候補者との昼食懇談会。OB体験談・異文化体験など、盛りだくさんのプログラムを予定しています。なお、参加には事前のお申込み、昼食代実費(600円)が必要です。

氏名・住所・電話番号・E-mailアドレス・希望する職種(ある場合)・一日体験入隊参加回数を明記の上、E-mailかFAXまたはお電話でお申込みください。

申し込み締切: 10月5日(金) 17:00

E-mail: jicakjv-jocv@jica.go.jp

TEL・FAX: 0265-82-5336 担当: 伊東

【青年海外協力隊】

開催日	開催地	開催時間	説明会場	所在地	会場電話番号
10月 6日(出)	松本市	13:00~15:00	松本市中央公民館(Mウィング) 4-4会議室	松本市中央1-18-1	0263-32-1132
10月 19日(金)	上田市	19:00~21:00	上田市中央公民館 第一会議室	上田市材木町一丁目2番3号	0268-22-0760
10月 20日(出)	長野市	13:30~15:30	長野市もんぜんぶら座 会議室	長野市新田町1485-1	026-219-0020

【シニア海外ボランティア】

開催日	開催地	開催時間	説明会場	所在地	会場電話番号
10月 6日(出)	松本市	13:00~15:00	松本市中央公民館(Mウィング) 4-3会議室	松本市中央1-18-1	0263-32-1132
10月 20日(出)	長野市	10:30~12:30	長野市もんぜんぶら座 会議室	長野市新田町1485-1	026-219-0020

【一日体験入隊】

開催日	開催地	開催時間	説明会場	所在地	会場電話番号
10月 13日(出)	駒ヶ根市	10:00~16:00	JICA駒ヶ根青年海外協力隊訓練所	駒ヶ根市赤穂15	0265-82-6151

イベント・レポート Event Report

▶ Jenaguru Jr. (ジャナグルジュニア) コンサートin 駒ヶ根

去る7月24日にジンバブエの伝統音楽グループ、ジャナグル Jr. のメンバーが駒ヶ根訓練所を訪問されました。「ジャナグル」とはジンバブエの公用語のひとつであるショナ語で「明るい月」を意味し、満月の夜には長老が子ども達を外に集め、知恵や伝統文化について教える習わしがあるそうです。

コンサートではその伝統を引き継ぐ8名による演奏、歌とリズムカルなダンスで会場を沸かせ、フィナーレには招かれて客席からステージが上がった観客のみなさんと一緒に、ドラムに合わせ、それぞれ個性的な動きで激しく踊り、文化会館を不思議な雰囲気に包みました。



▶ 「平成3年度第1次隊 駒ヶ根訓練所同窓会を開催」

9月16・17日、東日本大震災のこともあり、1年延期しての20周年同窓会。31名の元隊員の面々と家族、お世話になった方々、総勢48名が集合。玄関に張られた特製横断幕の下、再会の抱擁から開始。懇親会は特別ゲスト「青木盛久 元事務局長」のご挨拶、「坂牧嘉昭 元訓練所所長」の乾杯で始まり、懐かしの訓練時代の写真を投影したスクリーンを背に、任国で習得した音楽やダンスの披露、近況報告など、未明まで語りは尽きず…。しかし、翌朝は懐かしの「朝の集い」で任国の国旗を掲揚。体操、「若い力」斉唱の後、養命酒工場までウォーキング。更に奉仕活動で訓練所周辺の除草作業。朝食後は任国料理講座と盛り沢山のプログラムを行い、4年後25周年の再会を約束しつつ、無事お開きとなりました。語り尽くせない2日間。これからもあの頃を呼び戻してくれるH3-1の仲間と、第2の故郷「駒ヶ根」で集いたいと思います。皆様、本当にありがとうございました。

3-1同窓会幹事一同



▲懇親会

▶ エスニックランチ&訓練所体験ツアー

毎年、夏の時期に恒例となっているエスニックランチですが、7月28日~9月1日にかけて3回開催しました。今年度は希望される方々を対象にランチの前に所内施設見学、ランチ後に



▲ネパール語学クラス体験

「ネパール語」の語学クラス体験を合わせて実施致しましたところ、近隣町村からのみならず、遠くは長野市からの参加もあり、延べ135人の参加者数で、特に後半は「満員

御礼」となり、盛況のうちに終えることができました。タイ、ベトナム、インドネシアのそれぞれの料理について、多くの参加者からは美味しかったという感想が多く寄せられましたが、中には「思ったほど辛くなかった」という「辛口?」のご意見もありました。次回は番外編として、協力隊週間イベントとして10月下旬に開催致しますので、お見逃しなく。



▲一番人気だったインドネシアの定番料理「ナシゴレン」

平成24年度 教師海外研修 ガーナ派遣

★天龍村立天龍中学校 梨本 絵理香

若いパワーに溢れており、気さくで大らかな魅力あふれる国民性があり、一昔前の日本のような近所づきあい・親戚づきあいの文化がある。一方で、生産・販売といったルートが確立されていない、多くの物を輸入に頼っており、自国経済が発展していかない・現金収入を得られる仕事が少ない等、課題もある。ガーナという国を多面的に知ることができた研修でした。ガーナで出会った青年海外協力隊の方々は、ガーニアンと信頼関係を築き、自分の帰国後も「現地で持続可能なこと」を意識して活動していることに感激しました。世界についての無知さ、「地球は有限な共有物」ということを再確認した今、教師として子ども達と共に考えていく必要性を感じています。



★長野県松本県ヶ丘高等学校 田邊 紗也子

平成24年度教師海外研修の参加者として二週間、西アフリカのガーナに行く機会を得、首都アクラでは大型ショッピングモールが建設され、世界第四位の経済成長を遂げているガーナの勢いを感じました。一方、小中学校の教員が授業に来ないことが頻繁にあり、授業の質に問題があることや、電力供給が安定せず製造業が未発達であるなどの課題も知ることが出来ました。訪問した小学校では、厳しいしつけがなされていたが、こちらが紹介した紙鉄砲やストロー笛に喜び、歌声に合わせて元気に踊り始める子どもたちのキラキラした笑顔が忘れられません。また、JICAの天水稲作プロジェクトで一面に広がる水田の光景を目にした際は、本当にここはアフリカなのだろうか、というような不思議な感覚を覚えました。今回の研修ではこれまで自分が勝手に作り上げていた「アフリカ」に対するステレオタイプに気づき、ガーナの発展のために貢献する日本の技術や人々の熱い思いに触れることが出来ました。



帰国した JICAボランティアの方々

2年間の活動
お疲れ様でした!!

折山 瑠美さん (飯田市)

●派遣国：インドネシア ●職種：看護師
村の保健センターの看護師達と地域の訪問看護や疾病予防の保健教育に携わりました。価値観、教育レベル、死生観、環境の違いがあり、日本の常識が通じないことが日常茶飯事でした。世界は広い!!海外との繋がりを継続し、両国に恩返ししたいです。



袖山 紗季さん (千曲市)

●派遣国：ウガンダ ●職種：小学校教諭
体育、音楽、図工などの情操教育科目を中心に授業を行っていました。ウガンダの学校では情操教育科目が軽視され、行われていない学校も多いので、それらの科目の普及を目指し、その他にも教育的イベントや教材づくりの勉強会などを学校に取り入れる活動を行いました。帰国後は教員志望!で、がんばっています。



柿の生産と加工技術の普及 (地域提案型-飯田市) 研修報告

草の根技術協力事業の一環として7月11日～8月10日にかけて、第2期研修員第2回目の日本での研修を実施しました。今回のテーマは「適果」です。結実した柿の実の一部を葉の枚数に合わせて、幼果のうちに個数を調整(間引き)する技術で、飯田市周辺の5軒の農家から、5通りの技術を学びました。また、研修終了に伴い飯田市長への表敬も行いました。



牧野飯田市長と

市民参加協力調整員紹介

はじめまして。市民参加協力調整員の小嶋 淳史です。これまで日本のNGOで10年間活動し、3月までバングラデシュに赴任していました。妻が穂高出身で、昨年から2人のこどもを含む家族は安曇野で暮らし、わたしもこの4月から信州での生活を満喫しています。長野県内のNGOとの連携、青年研修事業、信州グローバルセミナー等を担当していますので、どうぞよろしくお願ひします。



世界の笑顔のために

プログラム平成24年度第2回

募集開始!!

Smile for All in the World あなたのやさしさを世界へ

使わないけど思い出のつまったもの
まだまだきれいで捨てきれないもの

例えば、子供のころ遊んだサッカーボールや野球のバット
授業で使った鍵盤ハーモニカやリコーダー・・・

派遣中の JICA ボランティアを通じ
世界のどこかで、笑顔といっしょにそれらがまた活躍します。
世界のだれかの笑顔が、あなたの身近に感じられます。

◆募集期間◆
平成24年

10月1日(月)～11月15日(木)

このプログラムは皆様の参加により支えられています。

個人参加はもとより、学校活動や地域活動、
企業や各種団体など多くの皆様に協力いただいています。

詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。
<http://www.jica.go.jp/partner/smile/index.html>



寄贈されたボールと マラウイ共和国

第19回みなこいワールドフェスタ 10月20日(土)~28日(日)

10/28(日) こまがね国際広場

10:00am~3:00pm

会場 駒ヶ根市 広小路・銀座通り

●みなこいワールドフェスタの最新情報をGET!!

【お問い合わせ】「みなこいワールドフェスタ」実行委員会(駒ヶ根市役所企画課内 TEL0265-83-2111)

みなこいワールドフェスタ【イベント】

10/21(日) 地球の料理教室
時間 10:00am~1:00pm **要申込**

10/21(日) アフガニスタンのいま
映画「子供の情景」上映&トークイベント
時間 2:30pm(開場)~5:30pm **無料**

10/24(水) JICAボランティア
活動報告会
時間 7:00pm~9:00pm **要申込**

10/27(土) 「駒ヶ根青年海外協力隊訓練所」
見学ツアー&ランチ
時間 11:00am~1:00pm **要申込**


10/27(土) 国際理解のための
参加型ワークショップ
時間 1:30pm~3:30pm **要申込**

10/27(土) 地球のステージ
時間 7:00pm(開場6:30pm) **無料**

青年海外協力隊

長野県出身新ボランティア

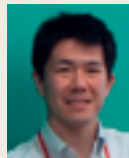
行ってきます!!



梶谷あゆ さん
(小谷村)

隊 次: 平成24年度第2次隊
派遣国: ヨルダン
職 種: 体育


ヨルダンのUNRWAパレスチナ難民キャンプで、女子小中学生に体育の指導を行います。ヨルダンで使うアラビア語を習得し、現地の人と共に目の前の課題をひとつひとつ見つけ、考え、行動してゆきたいです。いってきます!



保延勇太 さん
(軽井沢町)

隊 次: 平成24年度第2次隊
派遣国: エクアドル
職 種: 環境教育


現在南米はブラジルを筆頭に急激に発展をしています。エクアドルもまたそのような国のひとつですが、そのために犯罪の多発や環境保護の問題を抱えるようになりました。このような勢いのある国の人々が何を考え、求めているのか?現地の人々と共に、多くのことを考えていきたいと思います。



佐藤祐美子 さん
(伊那市)

隊 次: 平成24年度第2次隊
派遣国: エルサルバドル
職 種: 村落開発普及員


コーヒーで有名な中米で一番小さい国、エルサルバドルのアウアチャパン県にて、村落開発普及員として農牧生産者の支援に携わる予定です。人とのつながりを大切にしながら、有意義な活動ができるようがんばって来たいと思います。



山木尚行 さん
(上田市)

隊 次: 平成24年度第2次隊
派遣国: コロンビア
職 種: 小学校教諭


コロンビアのメデジン市で、主に算数・理科の授業力向上への支援活動を行います。現地の先生方や児童達と共に学び合うことで、教育観について勉強していきたいと思っています。困難に直面しても諦めず、実のある二年間にしたいと思います。



相馬陽太 さん
(松本市)

隊 次: 平成24年度第2次隊
派遣国: パプアニューギニア
職 種: 理学療法士

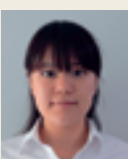
救急病院で様々な患者を治療してきた経験を生かしながら病院での理学療法業務、技術の指導を行う予定です。また、多職種と連携しながらコミュニティの活性化に貢献し、さらに新しいことにも積極的に挑戦、自分自身の成長につなげていきたいと思っています。チャレンジ精神、日本でお世話になった方の恩を忘れずに頑張ってきます。



辰野 聡 さん
(長野市)

隊 次: 平成24年度第2次隊
派遣国: ヨルダン
職 種: 経済・市場調査

ヨルダンのアカバという都市で就職に関する企業ニーズの調査を中心に、地域での職業訓練校認知度向上のための活動などを行う予定です。地域の方々とうき合う姿勢を基本にし、その地域におけるニーズに柔軟に対応した粘り強い活動をしてきます。



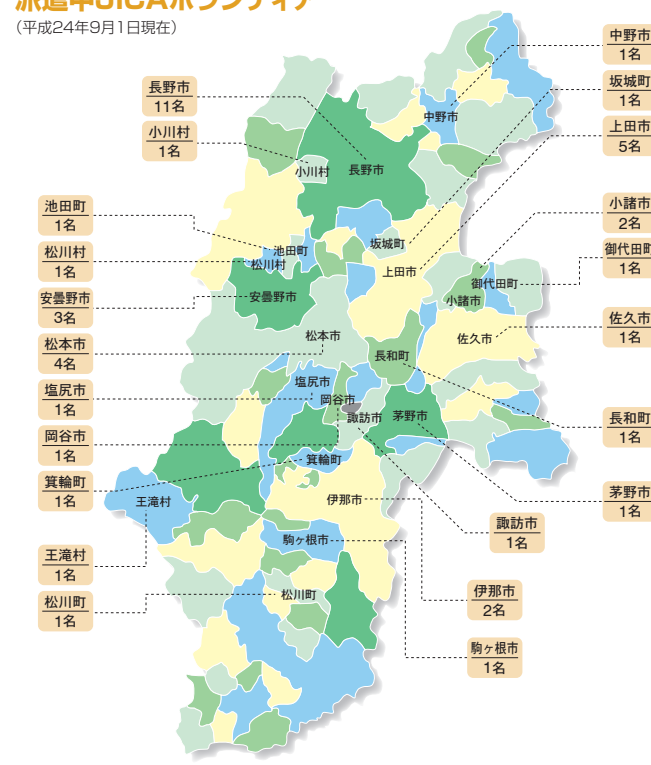
花岡沙代 さん
(長野市)

隊 次: 平成24年度第2次隊
派遣国: 中華人民共和国
職 種: 日本語教師

中国東北部の中高一貫校で、日本語教師として活動します。未来を担う生徒や指導者である教員のみなさんと日本語を通して交流し、日中の友好的な関係作りの一端を担えればと思っています。簡単に成し得ることはありませんが、二年間精一杯活動していきます。

派遣中JICAボランティア

(平成24年9月1日現在)



長野市 11名	中野市 1名
小川村 1名	坂城町 1名
池田町 1名	上田市 5名
松川村 1名	小諸市 2名
安曇野市 3名	御代田町 1名
松本市 4名	佐久市 1名
塩尻市 1名	長和町 1名
岡谷市 1名	茅野市 1名
箕輪町 1名	諏訪市 1名
王滝村 1名	伊那市 2名
松川町 1名	駒ヶ根市 1名

JICAボランティア派遣実績

平成24年9月1日現在

<p>①青年海外協力隊員数 派遣中 43名 累 計 850名</p> <p>②シニア海外ボランティア数 派遣中 8名 累 計 60名</p>	<p>③日系社会青年ボランティア数 派遣中 1名 累 計 16名</p> <p>④日系社会シニアボランティア数 派遣中 0名 累 計 2名</p>
--	---

発行 **独立行政法人 国際協力機構**
駒ヶ根青年海外協力隊訓練所
 〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂15
 TEL.0265-82-6151(代) FAX.0265-82-5336
 E-mail jicakjv@jica.go.jp
 http://www.jica.go.jp/komagane/index.html

JICA駒ヶ根

メールマガジン

JICA駒ヶ根では毎月1回メールマガジンを配信しています。県内の国際協力に関する動きやイベントなど、耳よりな情報をリアルタイムでお届けします。



配信希望の方は jicakjv@jica.go.jp

までメールで
ご連絡ください!